

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

2018-5	本研究の名称	CT 検査における低管電圧撮影 造影剤減量の臨床利用及び被曝線量低減効果についての研究
	当院の研究責任者 (所属)	大谷 亮 放射線科
	他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
	本研究の目的	CT 撮影において撮影管電圧を低下させると造影剤の CT 値が上昇する。よって造影 CT での使用造影剤減量が可能であるかの調査。また、低線量化による被曝線量の低減・画質への影響も併せて調査する。
	調査データ 該当期間	2018 年 6 月から 2019 年 6 月 (予定)
	研究の方法 (使用する試料等)	造影剤の規定使用量の 80% を使用し造影 CT を施行。撮影した画像の造影効果、画像ノイズ、被曝線量を計測し検討を行う。
	試料/情報の他の 研究機関への提供	なし
	個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。 また研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
	本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にあたる企業等はありません
	お問い合わせ先	電話：011-231-4032 (代) 担当者：大谷 亮